

報 廣 ま っ だ い

昭和44年3月25日発行

第131号

東頸城郡松代町公民館
館長 富沢清次
電話 松代1番

印刷 松代印刷所

昭和四十四年度町議会第二回定例会開かる

去る三月十二日より四日間に亘り、いわゆる予算議会と称せられる定例町議会が開かれ、次の日程にしたがって、議題提出が行なわれ、原案どおり可決されました。

議第一号 昭和四三年度松代町一般会計才入才出補正予算（一六

三四一千円を追加）

議第二号 昭和四三年度松代町国民健康保険特別会計補正予算

議第三号 町道の認定変更及び廃止について（道路法第八条及第十條の規定により）

議第四号 会沢川、仙納川を二級河川として指定

び手数料条例の全部を改正する条例の制定について

議第一一〇号 松代町国民健康保険診療所勤務医師旅費支給条例等の一部を改正する条例の制定について

議第一一一号 土地改良事業実施について

河川として指定することについて

議第五号 松代町清掃条例の制定について

議第六号 松代町財産及営造物条例を廃止する条例の制定について

議第七号 松代町議会の議員の報酬及び費用弁當等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議第八号 松代町土木事業費負担金条例の一部を改正する条例の制定について

議第九号 松代町農業共済事業の賦課単価の決定について

議第一〇号 松代町国民健康保険診療所使用料及



竣工なった松代小学校校舎全景

議第一一三号 松代町農業委員会の選挙による委員の定数条例の一部を改正する条例の制定について（第二条中「一八人」とあるを「一〇人」と改める）

議第一一四号 松代町立学校建築に関する条例を廃止する条例の制定について

議第一一五号 昭和四四年度松代町一般会計才入才出予算

議第一一六号 昭和四四年度松代町特別会計国民健康保険才入才出予算

議第一一七号 昭和四四年度松代町特別会計建設機械施設事業才入才出予算

議第一一八号 昭和四四年度松代町特別会計簡易水道事業才入才出予算

議第一一九号 昭和四四年度松代町特別会計農業共済事業才入才出予算

議第二〇号 松代町農業共済条例の一部を改正する条例の制定について

議第二一〇号 新潟県上越農業経済圏施設組合の設立について

昭和四十四年度当初予算が議決

一般会計総額は三億三千万円

かねて提出されていた昭和四十四年度一般会計才入才出予算が三月十二日よりの町議会において慎重審議され、原案通り通過いたしました。この予算は一般会計予算総額三億三千七百万円。国民健康保険事業特別会計予算九千四百九十万円。直診事業特別会計予算二百七拾五百万円。簡易水道事業特別会計三百二拾七百万円。農業共済事業特別会計千八百二十九万円で、一般会計は昨年度より三千三百万円の減となっております。

1. 松代小学校の改築事業の完成
松代小学校の改築については、昭和四三年度、八九二六万円で計上して校舎延七三〇坪を改築したので、本年度は予算二八二

三万円を計上して、屋体延二〇八坪を改築して、教育施設の整備をはかる。

2. 農業構造改善事業並びに農道開設事業の推進
本年度は二〇七一万円を計上し蒲生地区に二本の農道継続工事と桑園造成事業を蒲生地区五町六反五畝歩、松代農協二町二反五畝歩、及び蒲生地区にライスセンター建設費八六二万円、東山に牡蚕飼育所二ヶ所(二五〇万円)を計画してその推進をはかる。

3. 町道及び橋梁の新設改修並びに山村振興事業の推進
町道及び橋梁新設改修事業については、本年度予算二七〇四万円を計上して、町道一〇ヶ所の

新設改修並びに橋梁四橋を計画している。又山村振興事業については、本年度五〇〇万円を計上し、滝沢部落まで完成する計画と、東山並びに千年地区に農道開設費一一七四万円を計上して実施することに計画。

4. 消防施設の充実
消防施設の充実については六八二万円を計上して、消防道路三ヶ所、防火水槽八ヶ所、消防水路六ヶ所、小型ポンプ四台及び消防器具置場二ヶ所の整備を図る。

5. 税外負担の軽減
総額一〇〇六万円の軽減を図り多年の県案事項の解消につとめる。

となり、本当の意味での行政をおし進めようとすることを示していると考えられます。尚事業別予算及びその重点事項は次の通りです

◎一般会計予算と主な施行事業経費と負担金

1. 議会費は八三七・五万円
議員報酬四一五・二万円
諸手当一四七・五万円 など

2. 総務費は五八二九・四万円
これは昨年度より約二二一九万円の増となっております。一般管理費が二二二五・四万円。財産管理費八六二・三万円。地方振興諸費九二六・六万円。その中部落放送施設工事費二六〇万円。松代病院運営寄付金二六四万円。などが含まれています。尚統計調査費二二四・七万円などが主なるものです。

3. 民生費は一五六六・七万円
常設保育所費が四九五万円
へき地保育所費二五六万円。季節保育所が四六万円となり、他に国民年金事務費四三・八万円。各種負担金及助成金二八五・八万円となるものです。

4. 衛生費は七四〇・二万円
主なるものは予防費の三五五・四万円。環境衛生費七二・三万円。清掃費八一・八万円となります。

5. 労働費は五七四・一万円
失業対策費の三三八・三万円が主なるもので、他は各種負担金の九一・六万円です。

歳入歳出予算事項別明細書

(単位;千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	比較	予算総額比
1. 市町村	34,775	33,304	1,471	10.3%
2. 自動車	1,500	0	1,500	0.5
3. 交通安全	170,000	142,900	27,100	50.4
4. 交通	3	0	3	
5. 分使	14,108	17,390	△ 3,282	4.2
6. 通担	2,295	1,098	1,197	0.7
7. 国庫	27,974	32,571	△ 4,597	8.3
8. 県支	27,552	35,725	△ 8,173	8.2
9. 寄附	2,526	2,188	338	0.7
10. 繰越	4,793	23,047	△ 18,254	1.4
11. 繰入	30,000	26,598	3,402	8.9
12. 繰出	6,252	13,883	△ 7,631	1.9
13. 諸	3,422	2,596	826	1.0
14. 町	11,800	38,700	△ 26,900	3.5
歳入合計	337,000	370,000	△ 33,000	100.0

款	本年度予算額	前年度予算額	比較	予算総額比
1. 議	8,375	7,091	1,284	2.5
2. 総	58,294	46,097	12,197	17.3
3. 民	15,667	16,941	△ 1,274	4.6
4. 衛	7,402	8,053	△ 651	2.2
5. 生	5,741	5,421	320	1.7
6. 業	59,149	61,094	△ 1,945	17.6
7. 林	479	379	100	0.1
8. 業	54,035	56,568	△ 2,533	16.0
9. 工	15,273	11,748	3,525	4.5
10. 木	78,036	128,327	△ 50,291	23.2
11. 防	8,960	8,276	684	2.7
12. 復	21,536	16,905	4,631	6.4
13. 災	4,053	3,100	953	1.2
14. 公				
15. 予				
歳出合計	337,000	370,000	△ 33,000	100.0

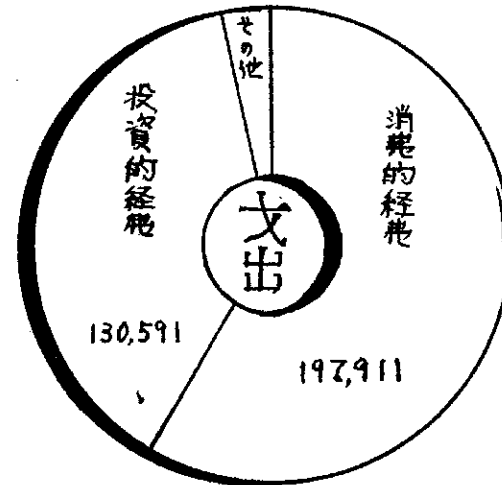
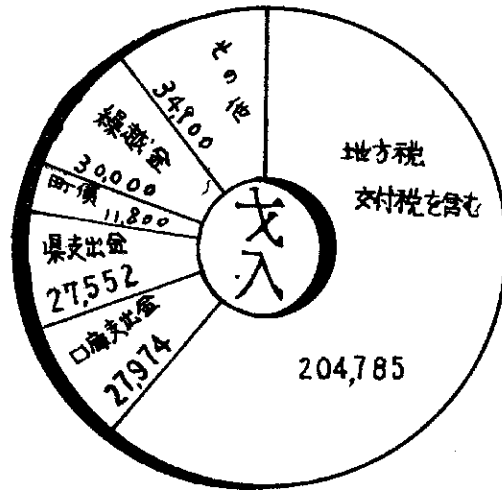
歳入

歳出

火災予防週間 4月1日～4月7日

- 農林業費は五九一四・九万円
主たるものは農地費（農道開設費補助金を含む）九〇〇万円
農業構造改善費二〇七一・七万円
山村振興事業費（農道を含む）一一七四・六万円。林業振興費四〇八・二万円が重点施策の中でのべられてあります。
- 土工費は四七・九万円
町商工会の補助費です。
- 土木費は五四〇三・五万円
。道路維持費は一〇六〇万円
雪中道ふみ費一四三・六万円。
敷砂利購入費五九四・六万円などがこの中に含まれます。
- 町単道路橋梁新設改良費は一八四四万円。小荒戸橋梁改修費は八六〇万円。辺地道路開発費五〇〇万円。公営住宅費一一九三万円などが主なるものです。
- 消防費は一五二七・三万円
これは先にのべられましたように各種施設設備の充実と団員費四九〇・五万円。災害対策費の三一九・三万円があげられています。
- 教育費は七八〇三・六万円
小学校費五三〇五・三万円（松代小体育館建築費二八二三万円を含む）中学校費一一二二・
- 一万円。社会教育費一八六・五万円。公民館費一三九・六万円が主なものです。
- 災害復旧費は八九六万円
町単独災害復旧費として四九六万円。国庫補助農林施設災害復旧費として三九〇万円が主なものです。
- 公債費は二一五三・六万円
予備費は四〇五・三万円
これを図表に示すと次の様になります。

昭和44年度性質別予算比較 単位：千円



昭和四十四年度町議会常任委員会委員が決定

先の当初議会において町議会の常任委員会委員が決定いたしましたのでお知らせいたします。

総務文教委員

○石野勝以

室岡久助

柳 幸雄

秋山利作

建設常任委員

○柳喜三次

米持春行

樋口富之丞

産業経済常任委員

○山岸勝重

宮沢一太郎

山岸丈孔

社会常任委員

○武田良平

山本勝義

小堺又七

佐藤政行

○高橋忠平

若井忠蔵

関谷慶三郎

○印は委員長

○印は副委員長

尚その他の特別委員会は、総合グラウンド特別委員会、学校用地買取特別委員会があります。

東部振興会役員は、山岸勝重、

武田良平、石野勝以、柳喜三次、

秋山利作、小堺盛一、町長、助役

町農業共同組合長、町商工会長の諸氏が送ばれました。

人権擁護委員が変更しました

大字松代の佐藤秀雄さんに

二月付で今まで委員をやっておられました本山祖心さんから、大字松代の佐藤秀雄さん（小林寺）に変更しました。

人権擁護委員は、法務大臣より委嘱を受けられるもので、国民に保障されている基本的人権を擁護し、自由人権思想の普及高揚を図るために置かれてはいるものですが次の問題で困りの方は、無料かつ他にもれることは絶対にありませんから安心して、お気軽にその自宅へ相談にお出掛け下さい。

私的制裁、人身売買、村八分、強制圧迫、教育を受ける権利の侵犯、酷使虐待、差別待遇、生活権の侵犯。その他お困りの問題。

